

(ISC)²が 2020 年 Global Achievement Awards の受賞者を発表

地域の垣根を越えた優秀性を示す受賞者に対し、サイバーセキュリティのキャリアのあらゆる段階で、専門的な貢献をしてきたことを表彰します。

フロリダ州 Clearwater、2020 年 8 月 13 日 - (ISC)² - サイバーセキュリティ専門家認定の世界最大の非営利団体は、本日、2020 年 [\(ISC\)² Global Achievement Awards](#) の受賞者リストを発表しました。この賞は、サイバーセキュリティの分野で最も優れた年間および生涯の業績を称え、表彰するものです。受賞者は、同団体が 11 月にバーチャル開催する [2020 Security Congress](#) にて表彰されます。

「今年は、(ISC) Security Congress で直接彼らを称える機会はありませんが、世界中の専門家が、安全でセキュアなサイバー世界を推進するために行ってきた傑出した仕事を称え、祝いたいと思っています。」と (ISC)² COO の Wesley Simpson は述べています。

「Global Achievement Awards は、この分野で優れた業績を上げた官民のサイバーセキュリティ実務者にスポットライトを当て、私たちに模範を示してくれます。」

(ISC)² Global Achievement Awards

これらの賞は、サイバーセキュリティと情報セキュリティ業界に顕著な貢献をした個人を表彰するもので、彼らのたゆまぬ努力と卓越した基準を称えています。本賞受賞者は、しかるべき同僚、メンター、業界関係者から指名されました。

- **(ISC)² Senior Professional Award** は、情報セキュリティ人材向上のイニシアチブ、プログラム、またはプロジェクトにおいてリーダーシップを発揮し、情報セキュリティ人材の強化に大きく貢献した個人を表彰するものです。今年は世界で 3 人の受賞者がいます。
 - 北米: 非営利団体 FAIR Institute のために NIST Applied Cybersecurity Division と協力し、NIST CSF Risk Assessment と Risk Management Strategy のドメインを OpenGroup の FAIR リスク分類法とリスク分析標準にマッピングした功績に

対して、Cyber Assessments Inc.のサイバーリスクメソドロジーの責任者である **Jack Freund 氏, CISSP、CISSP-ISSMP** が受賞しました。

- アジア太平洋地域: Have I Been Pwned の創設者である **Troy Hunt 氏**は、インターネットユーザーが、個人データが侵害されていないかどうかを確認できる新しいAPIを自身のウェブサイト追加したことを理由として受賞しました。このサイトには約300万人のアクティブな電子メール購読者がおり、約80億人のアカウントの記録があります。
- EMEA: セキュリティおよび監査コンサルタントの **Katalin Szenes 博士, CISSP** は、ハンガリーのObuda Universityでセキュリティ専門科目を立ち上げ、同国のIT専門家にサイバーセキュリティに関する教育を行った功績が評価され、EMEAの受賞者となりました。
- **(ISC)² Mid-Career Professional Award** は、サイバー、情報、ソフトウェア、インフラストラクチャーのプログラム/プロジェクトの重要な要素を管理または実施するためのコミットメントと実績を示した、中堅の段階にある個人を表彰します。今年の受賞者は2名です。
 - 北米: **Kim Do 中尉, CISSP**、米国の情報システムおよび通信担当官。海軍は、太平洋海兵隊および太平洋海軍情報戦隊と協力して、艦船の脆弱性管理プログラムに測定可能な改善をもたらした、艦船の脆弱性管理プログラムを艦隊全体に拡大することができるかと上級士官が考えている、艦船上のネットワークスキャンのための画期的なイニシアチブに取り組んできました。
 - アジア太平洋地域: 第4次産業革命におけるデータセキュリティの鍵となる技術である暗号アルゴリズムの開発と標準化について、電子情報通信総合研究所の **Dongyoung Roh** 主任研究員に与えられます。
- **(ISC)² Rising Star Professional Award** は、キャリアの早い段階で情報セキュリティ業界に大きな影響を与えた新進気鋭のプロフェッショナルの業績と貢献を表彰するものです。今年の受賞者は、北米のAnavation LLCのシステムエンジニアであり、**Katia's Cylife**の創設者でもある **Katia Dean 氏**です。Dean氏は、サイバーセキュリティの分野を理解してもらうための教育コンテンツを提供すると同時に、専門職に就く機会につなげるためのウェブサイトを作成しました。

- **(ISC)² Government Professional Award** は、政府の情報セキュリティリーダーの中で、政府の情報セキュリティを向上させ、需要の高い人材を育成するために卓越した取り組みを行ってきた人物を表彰するものです。今年の実賞者は 2 名です。
 - 北米: **Darcy Saint-Amant 大佐, CISSP** 陸軍は、米軍との協力体制の構築に協力しました。国防総省 (DoD) 全体のコミュニティの関心を集め、ネットワーク中心のパラダイムからデータ中心のパラダイムへと移行するためのコンセンサスを構築しながら、「DoD ゼロトラスト・サイバーセキュリティ戦略」を起草しました。
 - EMEA: イスラエル経済市場の組織が匿名で情報セキュリティとコントロールの状態をレビューできる国家的な IT システムを導入したイスラエル国家サイバー総局の監査・方法論担当ディレクター、**Yuval Segev 氏**が受賞しました。

(ISC)² Board Awards

Board Awards は、サイバーセキュリティ分野での優れた貢献と実績を、そのキャリアの中で評価するものです。以下の受賞者は、(ISC)² Board of Directors の手により選出されたものです。

- **(ISC)² Harold F. Tipton Lifetime Achievement Award** は、フランスの **CISSP** である **Yves Le Roux 氏**に授与されます。Le Roux 氏は、情報とネットワークのセキュリティ、標準化、プライバシー、コンプライアンス、リスクの分野で 50 年の経験を持つセキュリティとプライバシーの専門家です。Tipton Award は、(ISC)² Board of Directors により、情報セキュリティ業界で最高の栄誉として授与されます。「情報セキュリティのジョージ・ワシントン」として知られる CISSP の Harold F. Tipton 氏にちなんで名づけられたこの賞は、彼の記憶と、長期にわたって卓越した業績をあげ、情報セキュリティ専門職を情熱的に推進し、向上させてきた伝統を称えています。
- **(ISC)²賞の Follow** は、キャリアを通じて情報セキュリティ専門家に顕著な貢献をしたエリート情報セキュリティ専門家に対し、その功績を称えるために設立されました。今年の実賞者は、カナダ在住のセキュリティ・パートナーズ・フォーラム (SPF) の共

同創設者兼エグゼクティブ・ディレクターである **Bonnie Butlin 氏** です。SPF のもとで、Butlin 氏は Women in Security and Resilience Alliance (WISECRA) を設立し、世界的に成長するセキュリティとレジリエンスの女性団体/グループのネットワークを巻き込み、世界経済フォーラムのサイバーセキュリティの専門家ネットワークメンバーとしても活動しています。

- **James R. Wade Service Award** は、(ISC)²への継続的かつ貴重な奉仕活動により特別な功績をあげたボランティアの参加に対し、(ISC)² Board of Directors から授与されます。今年の実賞者は、カナダの Nulli - Identity Management で ID 管理のスペシャリストであり、エドモントンコミュニティの (ISC)² Alberta Chapter の活発なメンバーでもある **Hymavathi Pandyaram 氏** です。
- **(ISC)² Diversity Award** は、(ISC)²の中核的価値観を代表する個人を表彰するもので、サイバーセキュリティ・コミュニティでより多様な労働力を推進することに多大な貢献をした個人を表彰するものです。Paget 氏はトランスジェンダーの女性で、Apple、Tesla、Lyft、そして現在は Intel を含むいくつかの大手テクノロジー企業のセキュリティ部門で「ハッカー・プリンセス」としての地位を継続的に推進し、多様性を代表してきました。

(ISC)² CEO Award

(ISC)² CEO Award は、献身的で卓越したボランティア活動を通じてサイバーセキュリティ・コミュニティに大きな影響を与えたメンバーを表彰するものです。指名は、(ISC)² Board メンバーと役員のみで行われます。今年の実賞者は、前 CEO の David Shearer 氏が選出しました。

- セキュリティとプライバシーの専門家である **Yves Le Roux 氏**, **CISSP** の、EMEA 地域全体での(ISC)²の成長を支援するための深い献身を表彰します。
- **James Packer 氏 (CISSP、CCSP、EF Education First のサイバーセキュリティ責任者)** は、(ISC)² London Chapter の会長として、また(ISC)² Chapter Advisory

Council の現在の委員長として、彼のボランティア活動とサイバーセキュリティ業界の支援に対して、EF Education First のサイバーセキュリティ責任者を務めています。

(ISC)² Chapter Recognition Awards

(ISC)² Chapter Recognition Awards は、安全・安心なサイバー世界の実現に向けて、(ISC)²のビジョンを最もよく推進している(ISC)²の各地域内の公式 Chapter に贈られます。各 Chapter は、(ISC)² Chapter プログラムの中核となる重点分野である「つながり」「教育」「感動」「安全」を通じ、専門職と地域社会に多大な貢献をしながら、会員と加盟団体の利益になるように設計された活動やサービスを提供してきました。今年の各地域の受賞者は以下の通りです。

- **北米** - バージニア州北部 Chapter - 同 Chapter は 2019 年を通して地理的な特性を活用し、サイバーセキュリティについて地域社会を教育するための組織、大学、プログラムとの強い関係を構築しており、サイバー安全教育センターと提携し、地元の学校でのガーフィールドのサイバー安全冒険プログラムを通じて 100 人以上の地元の子供たちにオンラインの安全性を促進しています。
- **アジア太平洋地域** - インド・チェンナイ Chapter - (ISC)²の最も長い歴史を持つ Chapter の一つとして、2019 年に他のセキュリティ専門組織との共同プログラミングイベントをいくつか開催し、教育、認証、ネットワーキングを通じて、より安全で安心なサイバー世界を鼓舞するための積極的な役割を他の人たちに促すことを目的に、ターゲットとなる関心グループの間での可視性を高めることを目的としました。
- **EMEA** - ナイジェリア Chapter - このグループは、定期的な教育ミーティングを開催しただけでなく、サイバーセキュリティ意識向上月間 (Be Cyber Conscious) を記念して、毎週ウェビナーを開催したり、公式に結成されてからわずか 3 ヶ月後には全国会議を開催し、スピーカーによるプレゼンテーションやパネルディスカッションを行いました。

- **LATAM** - ペルーChapter - 会員の 76%が認証を取得していない同 Chapter は、セキュリティ専門家を巻き込み、認証取得の重要性をアピールするユニークな機会を提供しており、年間平均 11 回の会議を開催しています。

(ISC)²は、Global Achievement Awards の審査委員会と Chapter Advisory Council の選考にご協力いただいたことに感謝いたします。Awards 委員会メンバーの全リストは以下をご覧ください。 <https://www.isc2.org/-/media/ISC2/About/Awards/GAA-Committee-2020-2021.ashx>。また、Board Awards を審査した(ISC)² Board of Directors のメンバー、Gabriel Bergel, CISSP, Dr.Earl Crane, CISSP, Biljana Cerin, CISSP, SC Leung, CISSP, CCSP, Lori Ross O'Neil, CISSP and Yiannis Pavlosoglou, CISSP にも感謝いたします。

Global Achievement Awards プログラムの詳細（各賞のカテゴリの説明や応募資格の詳細など）については、こちらをご覧ください。 <https://www.isc2.org/About/Award-Programs>

(ISC)²について

(ISC)²は、安全で安心なサイバー世界の実現に向けて活動する国際的な非営利会員団体です。高い評価を得ている Certified Information Systems Security Professional (CISSP®) 認証で知られる(ISC)²は、セキュリティに対する網羅的で実用的なアプローチの一要素となる、資格のポートフォリオを提供しています。15 万人以上の会員は、サイバー、情報、ソフトウェア、インフラストラクチャのセキュリティの専門家で構成されており、業界の発展に貢献しています。私たちのビジョンは、私たちの慈善財団である [The Center for Cyber Safety and Education](#)TM による、一般の人々に教育を提供するというコミットメントによって支えられています。.(ISC)²の詳細については、 www.isc2.org をご覧ください。是非 [Twitter](#)、[Facebook](#) そして [LinkedIn](#) をフォローしてください。

#

© 2020, (ISC)², (ISC)², (ISC)², CISSP, SSCP, CCSP, CAP, CSSLP, HCISPP, CCFP, CISSP-ISSAP, CISSP-ISSEP, CISSP-ISSMP, CBK は、(ISC)², (ISC)², (ISC)², (ISC)², Inc.の登録商標です。

連絡先 Brian Alberti, Corporate PR Manager

(617) 510-1540

balberti@isc2.org